

足羽川の利活用促進事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	シーリング	外	部局名	土木部	課名	河川課	課長名	湯原 麻子				
事業主体	県				事務 区 分	■ 自治事務 □ 法定受託事務		事業 区 分	■ 実行予算 □ 補助金 □ その他		事業 開 始 年 度	H27 年度	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	H30 年度	
事業実施方法	委託											経過年数			5 年
補助率	-											5 年			
福井ふるさと元気宣言 における位置付け	ビジョン [元気な社会] 政策 [豊かな環境、すぐれた風景を次の世代に]				関連する県の計画等		[]								
[事業目的]															
福井市中心部を貫流する足羽川において繰舟体験できる機会を設け、人と川の繋がりを広げ、福井県の活性化に寄与する。															
[事業内容]															
○毛矢の繰舟体験 幸橋が架けられるまで行われていた繰舟の渡しを再現する。															
【実施期間】 通常航行（4月～5月、8月～10月） 計20日間 夜間航行（4月、8月、10月） 計 5日間															
【実施場所】 足羽川 九十九橋上流舟着場															
[受益者] 主に足羽地区の住民						[想定される受益者数] 約63,000人									
前事業の有無・実績	■ 無 □ 有 (実績)					市町との連携状況									
[事業の評価]															
前年度の実績			実績を踏まえた31年度の変更点				事業評価								
H30年4月～10月までの間に12日間実施 参加者数 852人			試行期間終了に合わせて廃止				□ 拡充	□ 縮減	□ 終期の見直し	見直し額					
							□ 継続	□ 休止	□ 完了	△4,944					
							□ 整理統合	■ 廃止	□ その他						

足羽川の利活用促進事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	シーリング	外	部局名	土木部	課名	河川課	課長名	湯原 麻子		
事業主体	県					事務 区分	■ 自治事務 □ 法定受託事務	事業 区分	■ 実行予算 □ 補助金 □ その他	事業 開始 年度	H27 年度 経過年数 5 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	H30 年度
事業実施方法	委託												
補助率	-												
区分	事業費	国庫	起債	その他		一般財源		国庫、その他財源の名称等					
予算額	0												
[予算額の推移等] (単位：千円)													
区 分		27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	実績等を踏まえた31年度の変更点						
当初予算額の推移		4,978	6,975	4,819	4,944	0	試行期間終了に合わせて廃止						
2月現計予算額の推移		4,055	6,975	4,409	3,248								
決算額の推移		3,844	6,654	3,651									
前年度までの 主な増減理由		<ul style="list-style-type: none"> ・ 28年度は木製和舟購入費用、ボートトレーラ購入費用のため増 ・ 29年度は木製和舟購入費用、ボートトレーラ購入費用が無くなったことによる減 ・ 30年度は木製和舟の運搬費用を計上したことによる増 											
[成果指標等の推移]													
区 分		27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	目標・指標の考え方・積算根拠						
成果指標	繰舟体験参加者数	(目標) 651	(800) 1,138	(1,200) 943	(1,200) 852		乗舟体験者						
活動指標	開催日数	(目標) 12	(20) 18	(20) 13	(20) 12		イベント実施日数						
他県の状況						関連事業の有無・ 役割分担		<ul style="list-style-type: none"> ■ 無 □ 有 事業名 (役割分担) 					